

2022. 8. 1

ジメジメと蒸し暑い日が続いていますが、子どもたちは、感触遊びや水遊びなど色々な遊びに夢中になって楽しんでいます。いよいよ本格的な夏の到来です。暑さから疲れが出やすい時期なので、休息や水分補給をしっかりと行いながら体調管理に配慮し、夏ならではの遊びを楽しんでいきたいと思います。



水遊びがはじまりました!

いきたいと思います。

天候の良い日は、子どもたちの体調をみながら水遊びを楽しんでいます。園で初めて水遊びをする子も多かったのですが、タライにためた水に自分から手を伸ばして、水に触れて遊ぶ姿が多く見られました。じょうろに水を汲んで手や足にかけて水の冷たさを味わったり、水車に水をかけてクルクルと回る様子を見たり、水面をたたいて水しぶきが上がる様子を見て面白がったりと思い思いに遊んでいます。今後も色々な水遊びを楽しんで



子どものようす



ひよこぐみ(0歳児)

年上児の遊びに興味を示すようになってきました。年上児からも「OOちゃん、おいで」と名前を呼んでもらい、手をつないで歩いたり、同じ玩具で遊ぼうとしたりする姿も見られるようになりました。初めての水遊びは少し緊張した表情でしたが、少しずつ慣れて保育者と一緒に水に触れる心地よさを味わっています。

うさぎぐみ(2歳児)

30ピースのパズルに挑戦。「これ、どこ?」と保育者に聞きながら、真剣な表情で取り組む姿が見られました。完成すると「できた!」と得意気な様子で「もう一回やりたい」と繰り返し楽しんでいた子どもたちです。また、間隔を見計らってトイレに誘うと成功する姿が見られるようになり、布パンツをはいて過ごす子どもたちが増えてきました。

りすぐみ(1歳児)

寒天を使った感触遊びを楽しみました。ファスナー付きポリ袋の上から寒天に触れ、寒 天の冷たい感触に「気持ちいい」と言ったり、 手で押さえて細かく潰して遊んだりしました。色違いの寒天を混ぜ合わせると、色の変 化に気づき、「オレンジになった!」と嬉し そうに保育者に伝える子もいました。子ども たちの伝えたい気持ちをしっかり受け止め ながら言葉のやりとりを楽しんでいます。

《おねがい》

水遊びが始まり、肌の接触が多くなってきます。また、虫刺されは掻くと傷が悪化することがありますので、定期的に爪の確認をお願いします。

今月の活動

体調に配慮しながら、水遊びや泡遊びなど、 夏ならではの遊びを楽しみたいと思います。

